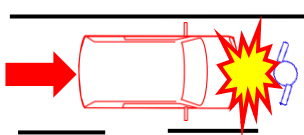




交通死亡事故の発生!!!



普通乗用車が道路横断中の高齢者に衝突!

6月9日(火)午後7時50分頃(曇り) 高岡市戸出西部金屋地内(県道) 普通乗用車 21歳 男性 × 歩行者 92歳 女性 (死亡)	至 高岡市戸出吉住  至 砺波市秋元 N
左記日時に高岡市戸出吉住方向(北)から 砺波市秋元方向(南)に走行中の普通乗用車が、 道路横断中の歩行者に衝突したものの。	

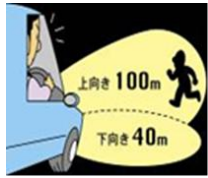
WARNING 交通事故を防ぐために!!



慣れた道でも油断しない!

通り慣れた道でも、交通状況は毎日違います。不意の危険にも対応できるよう速度を抑制し、「かもしれない運転」で進路の安全を確認しながら走行しましょう。

また、夜間の運転の場合には上向きライトを積極的に活用し、危険の早期発見に努めましょう。

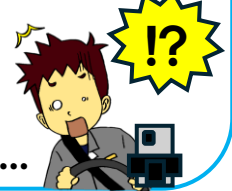


運転に集中しよう!

時速40kmで走行している時には、単純計算で2秒間で約22m進みます。この2秒間に漫然運転や脇見運転などで運転に集中しなかった場合、約22mもの間の危険を見落とすこととなります。

運転中は漫然運転や脇見運転を決してすることなく、前方を注視しながら運転しましょう。

その数秒が命取り...



歩行者はここに注意!



LEDや反射材を身に着けよう!

車のライトが明るいからといって、接近してくる車のドライバーが歩行者に気が付いているとは限りません。夜間の外出の際にはなるべく明るい色の服を着用し、LEDライト・反射材を積極的に活用しましょう。

手首・足首など、動くところに着けるとさらに効果的です。



道路を横断する時には!

通り慣れた道でも、交通状況が毎日違うのは歩行者にとっても同じことです。道路を横断する前には一度立ち止まり、左右の安全確認を確実にし、横断中も常に左右の安全を確認しながら横断しましょう。

また、ドライバーが歩行者に気が付いていると思込まず、車をやり過ごしてから横断するようにしましょう。

1 県内の交通事故発生状況(6月14日現在)

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	744	14	845
前年	814	11	906

2 交通事故死者の年代別(6月14日現在)

年代	64歳以下	65歳以上	合計
死者数	5	9	14
構成率(%)	35.7	64.3	100

- 毎月第二・第四水曜日(祝日、年末年始を除く)に新情報をメール配信しています。(申込方法は県警ホームページ参照)
- 二次元コードからSD情報掲載のホームページに直接アクセスできます。

